

# 交運労協 FAX ニュース NO. 5

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル 3階 発行日 2019年11月18日

TEL:03-3769-6571 FAX:03-3769-6570 発行人 高松 伸幸

交運労協URL <http://www.koun-itf.jp>

## 立憲民主党・国民民主党・社会民主党・ 社会保障を立て直す国民会議 共同会派 による 2020年度税制改正要望ヒアリング

11月14日（木）14時30分より衆議院第二議員会館4階418会議室において、2020年度税制改正要望について、共同会派（立憲民主党・国民民主党・社会民主党・社会保障を立て直す国民会議）国土交通部会（部会長：福田昭夫衆議院議員）による税制ヒアリングがおこなわれた。



交運労協を代表し住野議長が挨拶をおこない「交通運輸産業は社会的な役割を支えている産業にも係わらず企業としても厳しい経営状況であり労働条件も低い産業である。税制について課題を取りまとめており、要望させて頂きたい」と述べた。

その後、高松事務局長より「JR貨物が取得した高性能機関車に対する固定資産税の特例措置の継続適用、鉄道事業に利用される軽油に係る地球温暖化対策のための税（石油石炭税の重課分）についての還付措置の継続適用、JR貨物に対する買換特例（長期保有の土地等から電気機関車への買換え）の継続適用、駅のバリアフリー化改良工事により取得した鉄道施設に係る固定資産税の特例措置の継続適用、首都直下地震・南海トラフ地震に備えた耐震対策により取得した鉄道施設に係る固定資産税の特例措置の継続適用、鉄道事業再構築事業に係る特例措置の継続適用、貨物鉄道モデルシフトを促進する税制支援措置の拡充・創設）、鉄道構造物の老朽化対策に対する財政上の支援にあわせた税制支援措置の創設、新幹線の脱線防止設備に対する特例措置の創設、航空機

燃料税の軽減措置の延長と将来的な廃止、航空券連帯税の導入反対、船員税制確立への取り組み推進、燃料課税の見直し、自動車関係諸税の抜本的な見直し、インバウンド対応設備に対する特例措置の創設」など税制要望のポイントを説明し、要請をおこなった。その後、出席いただいた議員と意見交換し、津村衆議院議員より踏切設備整備について、末松衆議院議員より水害災害対策について質問・意見をいただき要請を終えた。



その後、出席いただいた議員と意見交換し、津村衆議院議員より踏切設備整備について、末松衆議院議員より水害災害対策について質問・意見をいただき要請を終えた。

以上

**【対応いただいた議員の皆様】**

- |       |       |        |              |
|-------|-------|--------|--------------|
| 立憲民主党 | 衆議院議員 | 福田 昭夫  | (国土交通部会 部会長) |
|       | 衆議院議員 | 道下 大樹  |              |
|       | 衆議院議員 | 伊藤 俊輔  |              |
|       | 衆議院議員 | 末松 義規  |              |
|       | 衆議院議員 | 矢上 雅義  |              |
|       | 参議院議員 | 野田 国義  |              |
|       | 参議院議員 | 小沢 雅仁  |              |
|       | 参議院議員 | 森屋 隆   |              |
| 国民民主党 | 衆議院議員 | 小宮山 泰子 |              |
|       | 衆議院議員 | 津村 啓介  |              |
|       | 衆議院議員 | 佐藤 公治  |              |
|       | 衆議院議員 | 西岡 秀子  |              |
|       | 参議院議員 | 浜口 誠   |              |